

アクションプログラム概要

27年度	28年度	29年度以降
<p>○国民の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・税・年金保険料のインターネット上でのクレジットカード納付の導入・拡大</li> <li>・法人が活用しやすい税・社会保険に係る民間ソフトウェアの開発促進</li> <li>・国税・地方税に係る帳簿書類の電子保存対象範囲の拡大</li> </ul>	<p>○国民の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国税の添付書類の電子データ化送信の実現</li> <li>・源泉徴収票(国税)と給与支払報告書(地方税)の様式統一化と提出一元化</li> <li>・国税のインターネット上でのクレジットカード納付の導入</li> </ul>	<p>○国民の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・税・年金等に関するオンライン上でのワンストップサービスの提供</li> <li>・国民年金保険料の簡便な免除申請手続(ワンクリック免除申請)の導入</li> <li>・マイナポータルへの医療費通知を活用した医療費控除の簡素化</li> <li>・マイナポータルへのふるさと納税額通知を活用した寄附金控除の簡素化</li> <li>・税・年金の申告・申請等に係る提出書類の省略</li> <li>・国民年金保険料の前納時期の運用柔軟化</li> </ul>
<p>○年金保険料の徴収強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての国民年金滞納者に対する督促の実現</li> <li>・厚生年金適用漏れの解消</li> <li>・徴収実務に関する税・年金当局間の連携強化</li> <li>・年金保険料の納付率向上に向けた広報活動の強化</li> </ul>		
<p>○行政効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人番号の活用による年金・国税・地方税当局間での法人に関する情報連携の強化</li> </ul>		<p>○行政効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金・国税・地方税当局間の情報共有ネットワークの整備</li> </ul>